

# 変額保険

## グローバルミックス

### 特別勘定の月次運用レポート

2026年2月度

#### <目次>

1. 運用環境の主な状況	1 ページ
2. 特別勘定の運用方針/運用状況	2 ページ
3. [参考情報]投資信託の運用実績・状況	3-6 ページ
4. 当保険商品の注意事項	7 ページ

#### <お知らせ>

特別勘定の運用関係費の引下げおよび運用収益の向上を目的として、2026年4月以降に投資信託を以下の通り変更いたします。特別勘定の運用方針の変更はありません。

投資信託:「アクサ ローゼンバーグ・日本株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉」から「セレクション・ジャパン・エクイティ」へ変更

[引受保険会社]



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 0120-568-093

平日 9:00~18:00 / 土 9:00~17:00

(日・祝日、12月30日~1月4日を除く)

www.axa.co.jp

- 当保険商品は、現在、新規のお申し込みをお受けしていません。
- 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



本商品は、アクサ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありません。そのため、預金とは異なり元本保証はありません。本商品のリスクについては本資料巻末に記載していますので、必ずご確認ください。また、本商品の詳細については、「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」をご覧ください。

# 運用環境の主な状況

(2026年2月末現在)

## ■ 日本株式市場

TOPIX(東証株価指数)は前月末比+10.44%の3,938.68ポイントとなりました。衆議院選挙において与党が過半数の議席を獲得し、財政拡張による景気刺激策に対する期待が高まったことなどから上昇しました。また、金融引き締めにより慎重とみられる次期日銀審議委員の人事案が提示されたことで日銀の早期利上げ観測が後退し、月末にかけて上昇が加速しました。

日本小型株式市場は上昇しました。

## ■ 外国株式市場

米国株式市場では、NYダウ工業株30種が前月末比+0.17%の48,977.92ドルとなりました。月初は米製造業関連の好調な経済指標を受けて製造業関連セクターが主導し上昇しました。その後、米イラン情勢の緊迫化に加え、大手半導体銘柄の決算を通じてAI関連の設備投資額の大きさが懸念されたことなどから、大手AI関連銘柄を中心に下落しましたが、月間では上昇となりました。

欧州株式市場では、独DAX指数が前月末比+3.04%、仏CAC40指数が同+5.59%となりました。月前半は好調な企業決算を受けて上昇しました。その後も米イラン情勢の緊迫化を背景にエネルギー株や防衛関連株などが上昇し、両指数とも月間で上昇となりました。

新興国株式市場は上昇しました。先進国リート市場は上昇しました。

## ■ 日本債券市場

10年国債金利は低下(価格は上昇)し、月末には2.120%となりました(前月末2.252%)。衆議院選挙で与党が過半数を獲得したことから、財政拡張による国債供給増加懸念などで金利が上昇する場面もありましたが、高市首相が特例国債を発行せずに消費税減税を実施すると発表したことで国債の需給悪化懸念が後退し、月末にかけて金利は低下、月間でも低下となりました。

## ■ 外国債券市場

米国債券市場では、10年国債金利は低下(価格は上昇)し、月末には3.938%となりました(前月末4.236%)。月中に発表された米消費者物価指数が鈍化したことを受けて金利が低下しました。さらに月末にかけては、米イラン情勢の緊迫化により安全資産需要が高まったことから金利は一段と低下しました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇となりました。

欧州債券市場では、独10年国債金利が低下(価格は上昇)し、月末には2.643%となりました(前月末2.843%)。ECB(欧州中央銀行)が金利を据え置き、ラガルド総裁の発言が現状のユーロ高を問題視していないと受け止められたことなどから、月初は一時上昇に向かいましたが、その後は米金利の低下に連れて下落し、月間では低下となりました。

## ■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比+2.15円の155.81円となりました。月初は米製造業関連指標の強さを背景に米ドル高・円安が進行しましたが、中旬に発表された米消費者物価指数の鈍化を受けて米ドルは下落に転じました。その後、金融引き締めにより慎重とみられる次期日銀審議委員の人事案が提示されたことで日銀の早期利上げ観測が後退し、再び米ドル高・円安が進行し、月間では上昇となりました。

ユーロ/円相場は前月末比+0.46円の183.82円となりました。中旬にかけて欧州金利の低下を受けてユーロ安・円高が一時進行しました。その後は日銀の早期利上げ観測が後退したことなどからユーロが対円で上昇し、月間では上昇となりました。

# 特別勘定の運用方針/運用状況

(2026年2月末現在)

## ■ 特別勘定の運用方針

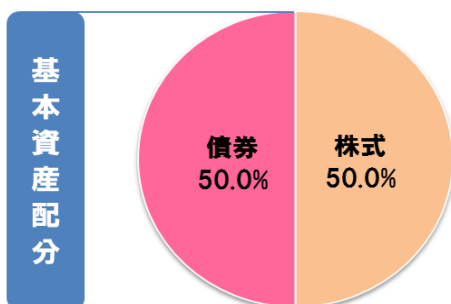
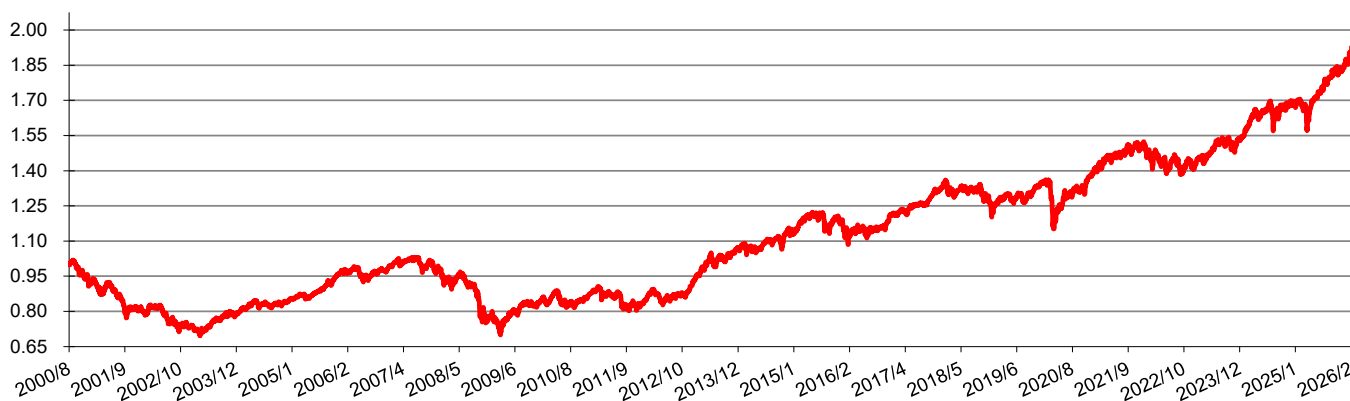
日本国債をはじめとする債券及び日本・米国・欧州の株式に分散投資することにより、中長期での資産の安定的な成長をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。基本資産配分は、株式50%程度、債券50%程度とします。運用の決定にあたっては、収益性、安全性、流動性に配慮し、運用環境の動向に応じた資産配分を行います。(特別勘定の運用は、アクサ生命保険株式会社がを行います。)

## ■ 利用する投資信託

委託会社...アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社  
 投資信託...アクサ ローゼンバーグ・日本株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉  
 アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉  
 アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉  
 アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉

## ■ 特別勘定のINDEXの推移

※特別勘定のINDEXは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



INDEX	騰落率(%)					
	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
2026年2月末	3.76	5.04	8.24	14.98	32.90	92.77

※特別勘定のINDEXは、2000年8月1日を1.00として計算しています。  
 ※騰落率は、当月末における、上記各期間のINDEXの変動率を表しています。

## ■ 特別勘定資産の内訳 千円単位

銘柄		金額	%	参照頁
現預金・その他		2,501,085	4.4	—
株式	アクサ ローゼンバーグ・日本株式ファンド(A) 〈適格機関投資家私募〉	14,630,694	25.8	P.3
	アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A) 〈適格機関投資家私募〉	8,383,858	14.8	P.4
	アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A) 〈適格機関投資家私募〉	5,904,019	10.4	P.5
債券	アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B) 〈適格機関投資家私募〉	25,332,531	44.6	P.6
合計		56,752,189	100.0	—

※金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しています。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

**アクサ ローゼンバーグ・日本株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉**

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

**■ 投資信託の特徴**

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として日本の株式を対象に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ることをめざします。定量スクリーニングによって割安度が高く、かつ成長性の高い銘柄を中心に投資します。

**■ 純資産総額**

187 億円

**■ 設定日**

2000年8月3日

**■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率** 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	12.88	18.43	30.48	54.32	118.71	296.12
BM	10.44	16.58	28.08	46.85	97.60	165.66
差異	2.44	1.85	2.40	7.47	21.11	130.46

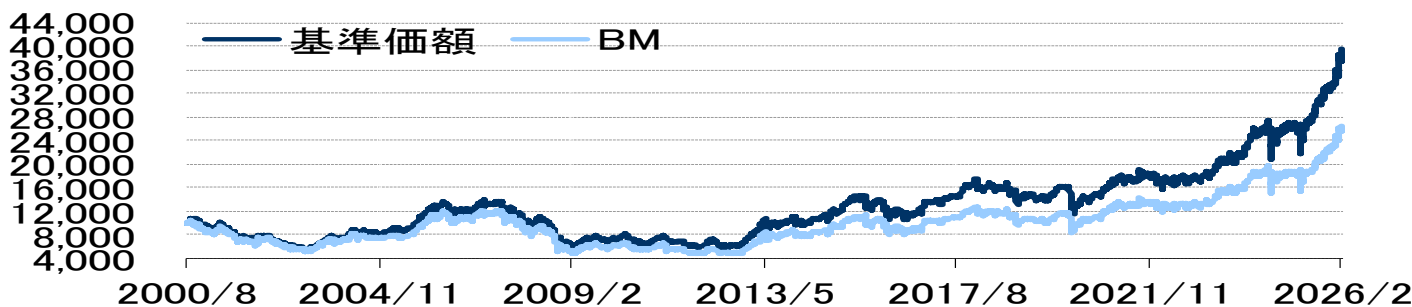
**■ ベンチマーク**

東証株価指数(TOPIX)

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。  
 ※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又はJPX総研のグループ会社に帰属します。

**■ 基準価額の推移**

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



**■ 株式組入上位10銘柄**

銘柄数 : 87

	銘柄	業種	%
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	4.30
2	日立製作所	電気機器	3.26
3	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3.20
4	三井物産	卸売業	3.05
5	トヨタ自動車	輸送用機器	2.73
6	ソニーグループ	電気機器	2.56
7	キーエンス	電気機器	2.12
8	三菱電機	電気機器	1.99
9	レゾナック・ホールディングス	化学	1.96
10	東京エレクトロ	電気機器	1.84

**■ 株式組入上位5業種 (%)**

1	電気機器	21.77
2	銀行業	10.33
3	機械	10.31
4	化学	6.35
5	非鉄金属	5.06

**■ 市場別構成比率 (%)**

プライム市場	98.40
スタンダード市場	0.95
グロース市場	0.20
現金等	0.45

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5業種」「市場別構成比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。  
 ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。  
 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

**アクサ ローゼンバーグ・米国株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉**

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

**■ 投資信託の特徴**

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として米国の企業が発行する株式を対象に投資を行い、個別銘柄の市場価格が、適正と考えられる価格に比べて過小に評価されていると判断される「割安株」(バリュー株)を選別してポートフォリオを構築することで、ベンチマークを中長期的にみて、安定的に上回る運用をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

**■ 純資産総額**

84 億円

**■ 設定日**

2001年10月16日

**■ ベンチマーク**

S&P500種株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース)

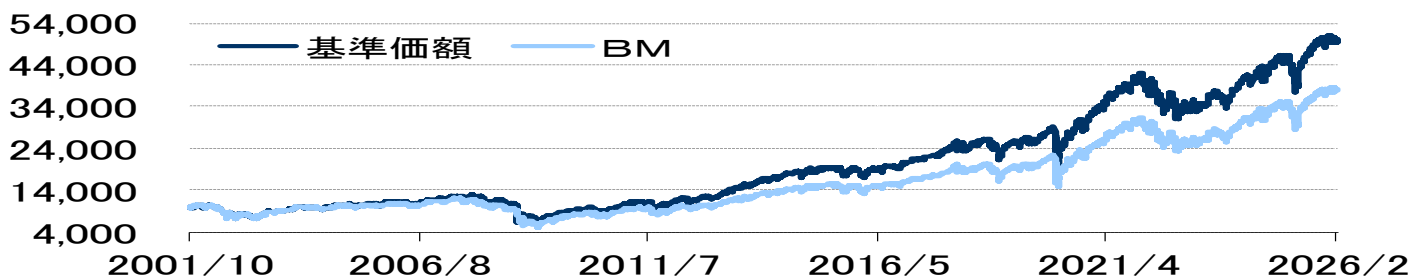
**■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入**

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 1.29	△ 0.07	2.64	12.41	46.96	399.11
BM	△ 1.08	0.46	4.22	13.21	49.23	280.63
差異	△ 0.20	△ 0.53	△ 1.57	△ 0.80	△ 2.28	118.48

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。  
 ※S&P500種株価指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利はS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属しています。

**■ 基準価額の推移**

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



**■ 株式組入上位10銘柄**

銘柄数：206

	銘柄	国名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	7.85
2	APPLE INC.	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.08
3	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	5.22
4	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.97
5	AMAZON.COM INC.	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.20
6	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.58
7	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	2.38
8	TESLA,INC.	アメリカ	自動車・自動車部品	1.77
9	ELI LILLY & CO	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.24
10	BERKSHIRE HATHAWAY INC.	アメリカ	金融サービス	1.03

**■ 株式組入上位5業種 (%)**

1	半導体・半導体製造装置	14.75
2	ソフトウェア・サービス	11.47
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.56
4	メディア・娯楽	9.23
5	資本財	8.45

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5業種」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。  
 ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。  
 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

**アクサ ローゼンバーグ・欧州株式ファンド(A)〈適格機関投資家私募〉**

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

**■ 投資信託の特徴**

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として欧州地域の企業が発行する株式を対象に投資を行い、個別銘柄の市場価格が、適正と考えられる価格に比べて過小に評価されていると判断される「割安株」(バリュー株)を選別してポートフォリオを構築することで、ベンチマークを中長期的にみて、安定的に上回る運用をめざします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

**■ 純資産総額**

59 億円

**■ 設定日**

2001年10月16日

**■ ベンチマーク**

MSCI欧州株価指数

(為替ヘッジコスト相当分を調整して得たもの/円ベース)

**■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率 表示桁数未満四捨五入**

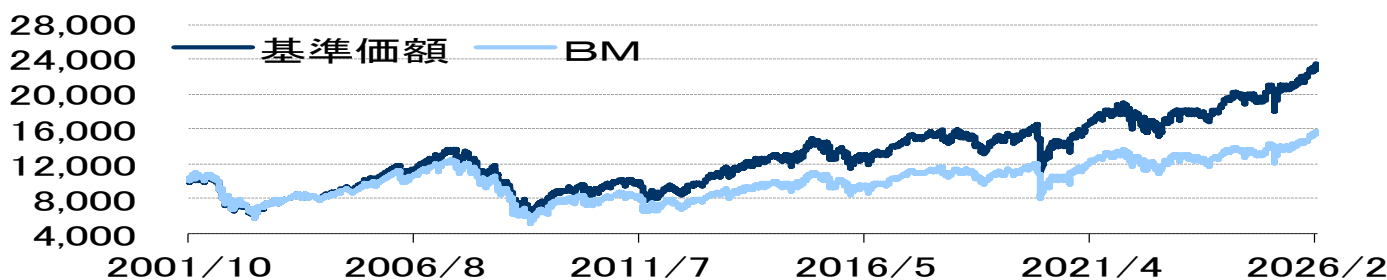
%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	4.48	8.22	11.90	12.59	30.09	134.96
BM	4.50	8.91	12.85	11.70	22.00	58.08
差異	△ 0.01	△ 0.70	△ 0.96	0.88	8.09	76.88

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

※MSCI欧州株価指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。

**■ 基準価額の推移**

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



**■ 株式組入上位10銘柄**

銘柄数 : 159

	銘柄	国名	業種	%
1	ASML HOLDING NV	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.35
2	NOVARTIS AG	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.95
3	ROCHE HOLDING AG	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.46
4	ASTRAZENECA PLC	イギリス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.13
5	HSBC HOLDINGS PLC	イギリス	銀行	1.89
6	ALLIANZ SE	ドイツ	保険	1.84
7	SAP SE	ドイツ	ソフトウェア・サービス	1.68
8	ABB LTD	スイス	資本財	1.63
9	SAFRAN SA	フランス	資本財	1.51
10	NESTLE SA	スイス	食品・飲料・タバコ	1.51

**■ 株式組入上位5カ国(%)**

1	イギリス	20.03
2	ドイツ	14.97
3	スイス	14.29
4	フランス	12.70
5	スペイン	8.07

**■ 株式組入上位5業種(%)**

1	資本財	16.41
2	銀行	13.74
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	11.80
4	保険	8.61
5	半導体・半導体製造装置	5.03

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5カ国」「株式組入上位5業種」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。  
 ※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。  
 後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

**アクサ ローゼンバーグ・日本債券ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉**

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社

**■ 投資信託の特徴**

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、原則としてわが国の公社債に投資を行い、ベンチマークを中長期的にみて、上回る運用をめざします。外貨建資産に投資した場合は、原則として為替ヘッジを行います。

**■ 純資産総額**

255 億円

**■ 設定日**

2000年12月21日

**■ ベンチマーク**

ブルームバーグ・日本総合(3-7年)インデックス

**■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率** 表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.58	△ 0.55	△ 0.90	△ 0.69	△ 0.33	15.88
BM	0.53	△ 0.67	△ 1.03	△ 1.06	△ 3.16	17.72
差異	0.05	0.12	0.13	0.38	2.84	△ 1.84

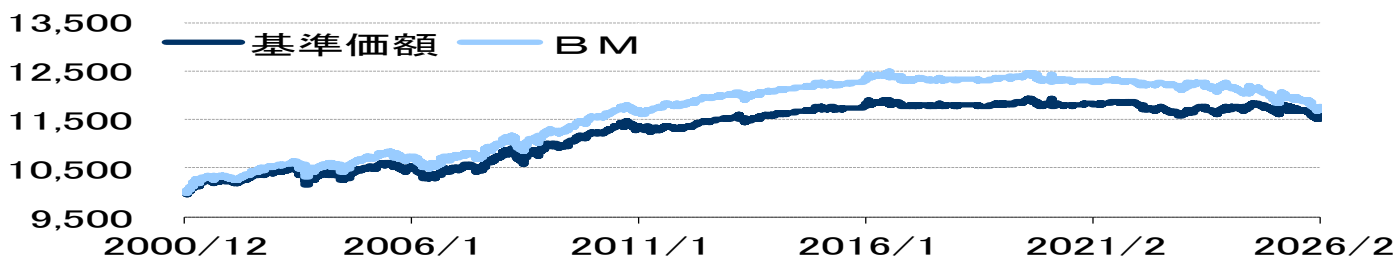
※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

※ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・

日本総合(3-7年)インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

**■ 基準価額の推移**

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



**■ 債券組入上位銘柄**

	銘柄名	国名	Moody's	S&P	%
1	第381回利付国債(10年)	日本	A1	A+	8.97
2	第183回利付国債(5年)	日本	A1	A+	8.24
3	第175回利付国債(5年)	日本	A1	A+	4.77
4	第380回利付国債(10年)	日本	A1	A+	3.98
5	HSBCホールディングス	イギリス	A3	A-	3.68
6	第10回ロイズ・バンキング・グループ	イギリス	A3	A-	3.34

**■ 格付別構成比率 (%)**

AAA	0.00
AA	1.16
A	87.59
BBB	11.25
BB以下(無格付含)	0.00

**■ ファンド情報**

平均格付	A
平均クーポン	1.32%
平均利回り	1.89%

**■ 債券種別構成比率 (%)**

国債	34.96
地方債	0.73
特殊債・財投債	0.10
金融債	0.00
社債等	60.59
その他	0.00
短期資産等	3.62

※「債券組入上位銘柄」「格付別構成比率」「債券種別構成比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※海外格付機関の格付を優先し、海外格付機関の格付取得の無い発行体は国内格付機関の格付けを採用します。

※債券種別構成比率「短期資産等」には債券先物が含まれています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。

※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。

後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

## 注意事項



### 変額保険の仕組み

変額保険とは、保険金額が「特別勘定」の資産運用実績にもとづいて変動する生命保険です。

\*特別勘定とは、変額保険にかかわる資産の管理・運用を行うもので、他の保険種類にかかわる資産とは区分し、独立して管理・運用を行います。



### 変額保険のリスクについて

#### ①市場リスク

特別勘定の資産運用には、株価の低下や為替の変動等による投資リスクがあります。場合によっては、お受け取りになる保険金額(有期型の場合、満期保険金を含む)や解約払いもどし金額の合計額が、払い込まれた保険料の合計額を下回る可能性があります。なお運用実績にかかわらず、死亡・高度障害時保険金は保証されています。

#### ②信用リスク

万一、引受生命保険会社が経営破綻に陥った場合、ご契約時にお約束した給付金等の金額が削減されることがあります。その場合、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることがありますが、この場合にも、ご契約時の給付金等の金額が削減されることがあります。